

# 市立美術報だより

発行 鹿児島市立美術館 〒892 鹿児島市城山町4-36 TEL (099) 224-3400

館藏品誌上ギャラリー ④



ワシリー・カンディンスキー  
「二つの黒」  
1941年 油彩・キャンバス  
116.0×81.0cm

カンディンスキー（1866～1944）は、抽象絵画の創始者、先駆者といわれています。モスクワに生まれ、大学で法律と政治経済を学び、モスクワ大学法学部の講師をしていたのが30歳。モネの「積わら」に魅了され、突如、絵画の世界へと移行した最初の画家として知られることとなります。彼は、青年期にピアノとチェロを習ったことで音楽の素養も深く、きわめて早くから純粋な色と音の持つ表現力に強く惹かれていました。モスクワのポリショイ劇場で公演されたワグナーの音楽に、大きな衝撃を受け、絵画を「色と形による作曲」とであるととらえ、終極の理想は絵画による交響楽を作ることでした。

レーテルとベンジャミン編集のカタログ・レゾネによると、本作「二つの黒」は、晩年の1941年に制作された4点の油彩画の中でも最大で、成熟期の代表作と言えます。黒色の二つの台形が絵の背景をなし、白っぽい空間に様々な形が浮遊しています。具象的とも見られるパレットや階段、ペンダントと皿、反転された音楽の記号らしき形象が不規則ではありますが、ある方向に動いています。それらは不思議な静寂さを感じさせる真空の中で、相互に響き合い、まるでキャンバスから音楽が奏でられてくるようです。